

お元気ですか

南 恵子

です

日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

南恵子のメールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

この区議会報告
を読んでご意見
をお寄せ下さい。

お問い合わせは

3790-1523



コミュニティバスの調査に行ってきました 港区・江東区に

「品川は東西に走る交通機関がないので不便」という声を聞きます。今、自治体の運行するコミュニティバスが各地で走っていますが、品川区でも実現できるよう1月10日に港区と江東区に行き調べてきました。報告します。

港区
田町駅〜六本木と
六本木〜赤坂の2
コース 百円で

港区のコミュニティバス(ちい

バス)は大江戸線や三田線などの地下鉄の開業に伴い競合するバス路線が廃止されたため、区民からバス路線の復活を求める声が寄せられたのを受けて導入したものです。導入までには、アンケートを区が実施したり検討会を立ち上げて検討を重ねてきました。区民の声をきちんと受け止める姿勢があるので評価できます。

路線の設定は、区がアンケートで「行くのに不便な場所」「よく行く場所」などの設問をするなどして、
①公共交通サービスの更なる充実、
②高齢者等の移動機会の向上を目指す、
③区の街づくりに資する都市交通施策とする、
④採算の向上を目指す



すなどの視点で検討し、実現させたなどの説明を受けました。実現に向けて区が積極的に検討を進めてきたことがわかりました。

民間バス会社が運行

その後、芝3丁目北バス停から六本木まで試乗しましたが、バスは29人乗りの小型バスです。運行は、民間の交通機関です。区の負担は、小型バスの購入費と放送設備その他の装備費のみで、あとは民間会社の責任だといえます。

試乗



してみると、バギーに乳児を乗せた親子が乗ってきました。乗車口と降車口が狭いためにバギーを入れるのにチョット大変でした。車椅子利用ではさらに厳しいのではないかと思います。区の担当者もその点は認めています。また、低床バスにすることも大事な視点です。

区 潮見駅を基点に 東 して8の字型に 江 1コース 百円

同日の午後には江東区に行きました。江東区は「しおかぜ」というネーミングのバスで、一日9便、百円で。開始は05年11月からで、都バスで対応。コースは、木場〜潮見〜辰巳間を運行しています。

運行目的として、交通不便地域の公共交通の充実と高齢者や障害のある方のモビリティ向上だという説明でした。

江東区も実施に際しては、区民意識調査(01年度)を実施し、「公共交通機関の不便な点について」と利便性について「な内容」で状況をつかんでいます。その中で、南北の移動と公共施設への移動は整備されているが、豊洲の出張所館内だけが利便性については28・06%と目立って低かったため、コース設定に参考にしたといえます。

両区が実施しているコミュニティー

バスの燃料は天然ガスです。

品川にも実現させたいものです。



区政懇談会のお知らせ

来年度予算の概要をお伝えし、予算議会でも取り上げてほしい内容を伺いますので、ぜひご参加ください。

日時 2月9日(土)午後7時～
会場 中小企業センター2階大講習室

荏原西小中一貫校

幼保一体化施設の建設は中止に

中止の理由は地盤が弱いことが判明

1月21日に開かれた文教委員会で、保育園機能を入れた幼保一体化施設の建設計画が、急遽取りやめになったことがわかりました。

「幼保一体化施設」といわれてもわからないと思いますが、幼稚園と保育園をあわせた施設のことです。

品川区は、保育園をつくらず、定員を超えて入園させていましたので、毎年4月には入れない子どもが200人ほどになっていました。

日本共産党は01年以降は前年、議会ごとに保育園の増設を質問に取り上げてきました。今回の「幼保一体化施設」は、求めてきた「公立の認可保育園」とは幼稚園との合体なので少し違いますが、保育園に預けて働き続けたいと願う保護者の支援になるのではないかと、不十分などころは改善させていくことも含んで賛成の態度をとりました。

しかし、地盤調査で地下15〜20mは弱い層があることがわかり、体育館と給食室を地下に置く計画は経費と工期の点で変更することを余儀なくされたという報告でした。

せっかくの保育園増設の計画を變更するのは残念ですが、今後の計画に期待します。

このニュースをお読みになって、ご意見やご要望などありましたら、お気軽にお寄せください。電話(3790)1523